

輝け！シン尾花沢中

まちのさかえは 国の富 はたらくものの よろこびを

タイトルデザイン
教育指導室
伊藤瑞稀さん

ようこそ！先輩！～高橋^{あみ}亜珠さん、来校～



7月22日（火）、尾花沢中卒で筑波大学3年生の高橋亜珠さんが来校されました。

3年生、2年生の授業の様子を参観し、ある学級では次のようなやりとりもありました。

質問「レース前に緊張はしないのですか」

回答「緊張します。先日の日本選手権でもとても緊張しました。でも、その緊張を力に代えて走ることもできました」

質問「つらいことや苦しいことをどのようにして乗り越えてきたのですか」

回答「全日本インカレで怪我をしてしまったとき、自分に期待される得点を獲得することができずチームに迷惑をかけてしまい、とてもつらかったです。しかし、チームの仲間から声をかけてもらい、救われました。仲間のおかげで乗り越えることができました」

引き続き、校長室でインタビューをさせていただきました。

質問「今後は何を目標にしますか」

回答「世界陸上の4×400mRに出場するために、200mの標準タイム23秒19を切ることが当面の目標です」

後輩である尾中生へのメッセージは次のとおりです。

「スポーツに限らず勉強もそうですが、一人で抱え込みすぎないことが大切です。中学時代の私も、仲間に話せなかったり、意地を張ってしまったりして苦しかったこともありました。周りの人に話すだけで気持ちが楽になることもあります。貯えが効くときは一人で頑張れます。しかし、誰かに頼りながら頑張る時もあります。」



国内の第一線で活躍し、世界にも羽ばたこうとされている高橋さん。

今後のご活躍を祈っています。

【文責：校長 工藤雅史】